【第8回】公共施設のあり方に関するアンケート実施結果

- (1) 実施期間 令和5年2月15日(水)~3月15日(水)
- (2) 対象者 13歳以上のLINEユーザー
- (3) 設問数 全20問
- (4)回答数全3,412件
- (5)回答結果
- Q1 あなたの性別を教えてください。

選択肢	回答数	%
男性	1,044	30.6%
女性	2,346	68.8%
その他	22	0.6%

3,412 100.0%

◎女性の回答が非常に多かった。

Q2 あなたの年齢を教えてください。

選択肢	回答数	%
10 代	161	4.7%
20 代	207	6.1%
30 代	654	19.2%
40 代	864	25.3%
50 代	740	21.7%
60 代	520	15.2%
70 代以上	266	7.8%

3,412 100.0%

◎年齢は、40歳~50歳代の回答率が高かった。

Q3 あなたが今お住いの場所を教えてください。

選択肢	回答数	%
甲斐市内	3,313	97.1%
甲斐市外	99	2.9%

3.412 100.0%

◎市内在住者からの回答が約97%であった。

Q4 あなたの職業を教えてください。

選択肢	回答数	%
会社員・公務員・団体職員	1,499	43.9%
自営業(農林業・商工業など)	142	4.2%
学生	187	5.5%
アルバイト・パート	759	22.2%
専業主婦・主夫	456	13.4%
無職	248	7.3%
その他	121	3.5%

3,412 100.0%

◎「会社員・公務員・団体職員」の回答が最も多く、「アルバイト・パート」、「専業主婦・主夫」の回答が続いた。

Q5 甲斐市での居住年数を教えてください。

選択肢	回答数	%
5 年未満	380	11.1%
5 年以上 10 年未満	368	10.8%
10 年以上 20 年未満	744	21.8%
20 年以上	1,868	54.7%
甲斐市以外に居住	52	1.5%

3,412 100.0%

◎20年以上続けて住んでいる人が半数以上だった。

Q6 過去1年間にご利用された公共施設はどれですか。(いくつでも)

選択肢	回答数	%
市民文化系施設	1,303	12.4%
社会教育系施設	1,428	13.6%
スポーツ・レクリエーション系施設	1,304	12.4%
産業系施設	515	4.9%
学校教育系施設	934	8.9%
子育て支援施設	618	5.9%
保健・福祉施設	800	7.6%
行政系施設	1,117	10.7%
公園	2,160	20.6%
その他	27	0.3%
利用したことがない	273	2.6%

10,479 100.0%

- ◎「公園」の回答が最も多く、「社会教育系施設」、「市民文化系施設」、「スポーツ・レクリエーション系施設」の回答が続いた。
- Q7 市では『甲斐市公共施設等総合管理計画』(以下、『総合管理計画』)による取り 組みを進めていますが、この取り組みを知っていますか。

選択肢	回答数	%
知っている	188	5.5%
少し知っている	347	10.2%
聞いたことはある	737	21.6%
知らない	2,140	62.7%

3,412 100.0%

◎「知らない」と答えた人が最も多かった。

Q8 公共施設の老朽化や財源不足等の現状と課題について、どのくらい関心がありますか。

選択肢	回答数	%
強い関心がある	361	10.6%
関心がある	2,004	58.7%
あまり関心がない	921	27.0%
関心はない	126	3.7%

3,412 100.0%

- ◎「関心がある」と答えた人が最も多かった。
- Q9 『総合管理計画』による今後30年間で公共施設の保有量(延床面積)を20%削減する目標について、あなたの考えを教えてください。

選択肢	回答数	%
公共施設の保有量の削減を推進すべきである	421	12.3%
公共施設の保有量の削減はやむを得ない	1,993	58.4%
現在の公共施設の保有量を維持すべきである	870	25.5%
その他	128	3.8%
	0.410	100.00/

3,412 100.0%

◎「公共施設の保有量の削減はやむを得ない」と答えた人が最も多かった。

Q10 公共施設の保有量を削減する場合、どのような施設から削減するべきと考えますか。

選択肢	回答数	%
国・県・周辺自治体の施設と役割や機能が重複している施設	465	13.6%
民間施設と役割や機能が重複している施設	298	8.7%
利用者が少ない施設や社会的役割が終わった施設	1,656	48.5%
維持管理や建替え等にコストのかかる施設	291	8.5%
老朽化が進んでいる施設	670	19.6%
その他	32	0.9%
	0.440	1.000/

3,412 100%

- ◎「利用者が少ない施設や社会的役割が終わった施設」と答えた人が最も多かった。
- Q 1 1 公共施設を保有し続ける場合、今後 40 年間で約 812 億円(約 20.3 億円/年) 必要になります。財源不足にどのように対処すべきだと考えますか。

選択肢	回答数	%
統廃合等により人口規模や財政状況に見合った施設の量にする	1,491	43.7%
建替えや管理運営に民間の資金等を活用し経費に削減を図る	522	15.3%
国・県・近隣自治体との共同により施設の量や経費の節減を図る	918	26.9%
施設の使用料を引き上げて、建て替え等の経費に充てる	193	5.7%
現在の行政サービスを削減して、建て替え等の経費に充てる	209	6.1%
その他	79	2.3%
	0.410	100 00/

3,412 100.0%

◎「統廃合等により人口規模や財政状況に見合った施設の量にする」と答えた人が最 も多かった。

Q12 将来にわたり優先的に投資すべき施設はどのような施設と考えますか。 (いくつでも)

選択肢	回答数	%
市民文化系施設	870	7.7%
社会教育系施設	1,373	12.2%
スポーツ・レクリエーション系施設	1,375	12.2%
産業系施設	343	3.0%
学校教育系施設	1,934	17.1%
子育て支援施設	2,016	17.8%
保健・福祉施設	1,617	14.3%
行政系施設	625	5.5%
公園	1,097	9.7%
その他	48	0.4%

11,298 100.0%

- ◎「子育て支援施設」の回答が最も多く、「学校教育系施設」、「保健・福祉施設」、の 回答が続いた。
- Q13 公共施設の削減、再編等を検討する場合、どのような手法で市民の方々と情報共有をするべきと考えますか。(いくつでも)

選択肢	回答数	%
広報誌や市ウェブサイトを活用	2,497	34.7%
市民アンケート	2,239	31.1%
住民説明会	1,130	15.7%
ワークショップ	440	6.1%
講演会やシンポジウム	396	5.5%
大学教授等の有識者の見解の公表	429	6.0%
その他	62	0.9%

7,193 100.0%

◎「広報誌や市ウェブサイトを活用」の回答が最も多く、「市民アンケート」、「住民説明会」の回答が続いた。

Q14 公共施設の維持管理や運営には経費がかかりますが、この経費は何により賄われるべきだと考えますか。(いくつでも)

選択肢	回答数	%
施設利用者負担(使用料)のみで賄うべきである	770	22.6%
施設利用者と市民負担(税金)で賄うべきである	2,321	68.0%
市民の財産であるため、市民負担のみで賄うべきである	268	7.9%
その他	53	1.6%
	2 412	100.00/

3,412 100.0%

- ◎「施設利用者と市民負担(税金)で賄うべきである」の回答が最も多かった。
- Q15 公共施設の使用料を決める際に、施設の維持管理経費のほかに考慮すべきことは何だと考えますか。(いくつでも)

選択肢	回答数	%
近隣自治体や民間企業が設置する類似施設とのバランス	1,906	28.0%
貸出時間区分(1時間単位など利用しやすい時間区分)	1,316	19.3%
市外の人や団体が利用する場合の割増料金の設定	1,385	20.3%
営利目的で利用する場合の割増料金の設定	1,431	21.0%
料金改定を行う場合の値上げ幅(急激な増加を避ける)	733	10.8%
その他	35	0.5%

6,806 100.0%

◎「近隣自治体や民間企業が設置する類似施設とのバランス」の回答が最も多かった。

Q16 将来にわたり安定した施設サービスを提供するため、使用料の見直しを行う ことについてどのように考えますか。(いくつでも)

選択肢	回答数	%
サービス水準を保ち、無料施設の有料化を含め見直すべきである	862	25.3%
値上げはやむを得ないが施設整備や利便性向上も図るべきであ	2,081	61.0%
		
サービス水準を抑えて、現在の使用料を維持すべきである	425	12.4%
その他	44	1.3%

3,412 100.0%

- ◎「値上げはやむを得ないが施設整備や利便性向上も図るべきである」の回答が最も 多かった。
- Q17 市内と市外の利用者の施設利用料に差を設けることについて、どのように考えますか。

選択肢	回答数	%
市外の利用者は、市内の利用者よりも割高にすべきである	1,124	32.9%
施設の種類や性質により、市外の利用者を割高にしてもよい	1,851	54.2%
市内外を問わず、同一の料金とすべきである	414	12.1%
その他	23	0.7%

3,412 100.0%

- ◎「施設の種類や性質により、市外の利用者を割高にしてもよい」の回答が最も多かった。
- Q18 「公益性のある団体等が利用」する場合に、使用料を減額又は免除しています。一般利用者と金額の差をつけることについて、どのように考えますか。

選択肢	回答数	%
一般利用者と同額にすべきである	1,748	51.2%
一般利用者よりも割安にしてもよい	1,603	47.0%
その他	61	1.8%

3,412 100.0%

◎「一般利用者と同額にすべきである」の回答が最も多かった。

Q19 公共施設のあり方について、ご意見等がありますか。

選択肢	回答数	%
はい(ある)	576	16.9%
いいえ (ない)	2,836	83.1%

3.412 100.0%

- Q20 公共施設のあり方について、ご意見等がありますか。 ※Q19で「はい」と回答した方の主な内容を抜粋
- 統合してより良い物を造るべき。
- このアンケートで初めて公共施設についての問題を知りました。

子育てひろばや図書館などよく利用しています。

市民にとって大切な問題だと思いますので、これからも積極的に情報を公開していただきたいです。

また、このように LINE のアンケートで手軽に直接意見を届けられる事に感動しました。とてもありがたく思っています。

- 本当に使われていない施設は要らないが温泉施設など近辺のお年寄りが利用施設を止めるのはいかがなものかと思っている。
 - 今回の竜王の役所の改修は必要以上にならない様最低限でお金をかけないでやって欲 しい。公共施設とは関係ないが、市民バスは絶対に無くさないでください。
- この施設だから、こんな事が出来る!等、魅力をもっと伝えてもらえたら良いと思います。
- 管理が行き届き、安全に利用できること。公共施設と言えど、民間に負けないような 営業努力が必要だと思います。
- 今温泉は故障中だそうですがお湯の泉質良いし、楽しみが段々少なくなる、継続して ください。
- 引っ越してきたばかりではあるが、何の施設がどこにあるのかいまだに把握できてないので、広報以外の方法で所在地一覧が分かるといい。(住所名ではなく地図)
- 市民の利用がすくないのなら、市外からの利用者を集客しやすい環境をつくるべき。 公共施設を使いたいが市外で規制が多く利用しにくいということもあるので。 利用してくれるなら、市外も受け入れてしやすい規約にして、収入を増やすべき。
- 本当に必要なものか、市民に確認してから決定すべき。また周りでやっているからと 安易に建てないほうが良い 建物全て耐久年数あるので初めからそれらを考慮して建 ててほしい。
- ユニバーサルデザインを意識した施設。
- 使いやすくするべき。
- 公益活動を積極的にすべきだ。

- 図書館の皆様には大変お世話になっております。いつもありがとうございます!
- 本当に必要なもの、そうでないものしっかり見極めることが大切です。 利用者が少ない、維持出来ない施設に税金を投入してまで存続させる意味があるとは 思えません。しかも利用していない人はなおさらその思いは強いと思います。
- 過剰な設備や装飾など無駄は出来るだけ排除し、過去の踏襲なども見直して利用しや すい施設運営をして欲しい。
- 市民が使いやすく、持続可能なもの。
- 施設があることはとてもありがたい。市外のひとは割高徴収してもよいと思う。
- 公共施設とは、何が目的か? 公共施設とは、誰に対して便利であるべきか?それが最も重要だと思う。
- 市民皆で知恵出し合って施設使用料の収入増加とボランティアによる運営費の削減。
- 既存の民間施設を参考にしつつ、値上げをして施設維持をして欲しい。
- 公共施設には、採算が厳しいけど存在意義がある分野をフォローする役割があると考えます。
 - そういう点では、安易に削減に乗り出さずどのように維持できるかを検討してもらい たいです。
- 〇 維持費に負担がかかる老朽化した施設は速やかに統廃合、民間への払い下げや譲渡を 検討したほうが良い。
- 民間施設より割安で利用できるのは有難いが維持出来ないのであれば値上げも仕方な いと思う。
- 子供が利用する施設の安全管理には特に投資をしてもらいたい。
- 平日毎日は使っていない施設(保健センター等)は、統廃合するか、別の施設で代用 しても良いと思う。農の駅など季節によって利用者数が変わる施設は、休業日数や営 業時間を調節して維持費・人件費を削減できると思う。